

## 施策評価調書(2年度実績)

				施策コード	Ⅲ-3-(1)	
政策体系	施策名	県民スポーツの推進	所管部局名	教育庁		
	政策名	スポーツの振興	関係部局名	教育庁、福祉保健部		
				長期総合計画頁	143	

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	生涯にわたってスポーツに親しむ機運の醸成	県民スポーツを支える環境づくりの推進	スポーツ指導者の養成・確保と関係機関等との連携強化

### 【Ⅱ. 目標指標】

指標	関連する取組No.	基準値		2年度			6年度	目標達成度(%)							
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125			
i 成人の週1回以上のスポーツ実施率(%)	①	H25	40.5	52.6	45.9	87.3%	56								
ii 総合型地域スポーツクラブの会員数(万人)	①	H26	1.6	1.85	1.44	77.8%	20								

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等	平均評価
i 達成不十分	コロナ禍における新しいスポーツの形として、オンラインによるスポーツ環境の構築に努めたものの、目標は達成不十分となった。	著しく不十分
ii 著しく不十分	魅力ある総合型クラブの育成に努めたものの、高齢者会員数の減少や若者等の新規入会者数が伸び悩んだことに加え、新型コロナウイルスの影響により、目標値の達成が著しく不十分となった。	

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2県民すこやかスポーツ祭りは、新型コロナウイルスの影響により中止となったものの、各地域ごとに代替イベントを実施し、延べ320人が参加した。</li> <li>・健康寿命延伸推進月間中に、テレビのスポット番組で健康寿命延伸に寄与する各団体の取り組みを紹介し、広く情報発信した。(平均視聴率12.1%・総視聴者数約16万人)</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立武道スポーツセンターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底したため、約10万人の利用があった。(R1:約20万人)</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクエアステップエクササイズの指導者養成講習会をスクエアステップ協会と連携して実施し、17クラブに26名の指導者を養成した。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(2年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②③	地域スポーツ活動推進事業	92.0	350
①	みんなで進める健康づくり事業	128.6	30

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県スポーツ推進審議会(R3.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブにおいて、運動部活動との連携、指導者確保等の取り組みを一層推進させる必要がある。</li> </ul>	
--	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民が身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができるよう、総合型クラブおおいネットワークと連携し、総合型クラブを育成・支援する。</li> <li>・総合型クラブにおいて、認知機能向上に効果のあるエクササイズ(スクエアステップ)の指導者の育成を進めることや、働く世代に人気の高いヨガ・ピラティス等の講師派遣、地域の特性を生かしたシンボリックプログラム等を通じ、魅力ある運動プログラムを提供することで、スポーツ実施機会の充実を図る。</li> <li>・総合型クラブにおいて、Webプログラムの配信等により、コロナ禍におけるスポーツ環境を創出するとともに、働く世代のスポーツ習慣化を図る。</li> <li>・県立武道スポーツセンターにおいて、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、大規模大会等の積極的な誘致を図るとともに、県民誰もが気軽に利用できる施設として、様々な取り組みを推進する。</li> </ul>